

2027年度 一般財団法人パロマ環境技術開発財団 研究助成金応募要項

一般財団法人パロマ環境技術開発財団では、2027年度研究助成金の応募を下記要領で行います。

URL: <https://www.paloma-kg-zaidan.or.jp/public-recruitment/> ※1

記

1. 助成対象分野

環境負荷低減、環境保全等に関する省エネ技術、環境改善技術、燃焼技術、安全技術、加工技術などの学術的研究。

2. 助成対象者

前項に掲げた研究に意欲的に従事する日本在住の研究者で大学若しくは研究機関に所属する者。

3. 助成期間

- ・助成期間は2027年4月から1年間または2年間。
- ・2年間の場合は1年毎に助成します。原則2年を超える継続助成はありません。

4. 助成金額及び件数

1件（総額）100万円～500万円程

5. 応募方法

- ・研究計画書及び論文の写しをPDFデータとしてメールにてご応募ください。
- ・研究計画書の様式はホームページの「研究計画書(Wordファイル)」からダウンロードしてください。
- ・論文の写し提出は3報以内とし、1つのPDFデータにまとめてください。
- ・メールの件名、ファイル名は、下記の例にならった名称としてください。
- ・送信先メールアドレス: pa_kanri@paloma.jp

	件名、ファイル名	例) パロマ大学 小林の場合
件名	2027 研究助成金応募_学校名_研究者名	2027 研究助成金応募_パロマ大_小林
・研究計画書	2027 計画書_学校名_研究者名.pdf	2027 計画書_パロマ大_小林.pdf
・論文の写し	2027 論文写し_学校名_研究者名.pdf	2027 論文写し_パロマ大_小林.pdf

6. 応募期間

2026年10月1日 から 2026年12月31日

7. 選考方法

当財団の選考委員会において選考を実施します。

8. 採否の通知

2027年2月末日までに、応募者宛に採否を通知いたします。

9. 研究助成金の使途

研究助成金の交付対象となる経費は、研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用とします（原則として間接経費は除く）。

10. 研究助成金の交付

2027年5月に贈呈いたします。

(次ページへ)

11. 研究成果等の報告等

- (1) 2028年4月30日までに研究成果報告書・収支報告書を当財団にご提出してください。
研究期間が2年の場合は、2027年12月31日までに研究経過報告書・収支報告書を当財団へご提出してください。2年目の研究助成について選考委員会にて決定します。
- (2) 助成研究の成果、経過については、2028年5月～6月に開催予定の助成研究成果発表会にてプレゼンテーションをお願いいたします。
- (3) 当財団の助成による研究成果については、積極的な論文発表や口頭発表をお願いいたします。
- (4) 論文発表等にあたり、当財団からの助成を受けた旨をお書き添えください。
- (5) 刊行物に掲載した場合は、その写しを当財団にご提出してください。

12. その他

- (1) 研究計画書に記載の個人情報は、助成に関し、募集要項等の送付、選考手続、選考結果の連絡及び公表等に利用することがありますが、他の目的には一切使用しません。
また、個人情報の利用は、利用目的の達成に必要な範囲で行います。
- (2) 研究成果報告、経過報告は当財団ホームページに公開をさせていただきます。
公開する内容はご相談に応じます。
- (3) 当財団ホームページにおいて、過去に助成を受けた研究の一覧を閲覧することができます。

13. 連絡先

一般財団法人パロマ環境技術開発財団

〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町 6-23

電話番号 080-6669-5259

E-mail : pa_kanri@paloma.jp

HOME



※1 公募案内



以上